

旧毛呂山高等学校跡地の利活用に関するサウンディング型市場調査結果概要

令和6年7月29日

埼玉県教育局財務課

1 調査の目的

旧毛呂山高等学校跡地の利活用に関して、民間事業者と対話及び意見交換を行うことにより、実現可能なアイデア等を伺い、利活用を図ることを目的にサウンディング型市場調査を実施いたしました。

2 サウンディングの実施スケジュール

実施要領の公表	令和6年4月23日（火）
現地見学会の開催	令和6年5月7日（火）
サウンディングの実施	令和6年5月29日（水）・31日（金）
実施結果概要の公表	令和6年7月29日（月）

3 現地見学会

- （1）開催日 令和6年5月7日（火）午前11時から正午まで
- （2）参加者 3者

4 サウンディング

- （1）開催日 令和6年5月29日（水）・31日（金）
- （2）参加者 2者
- （3）対話内容 旧毛呂山高等学校跡地の利活用について、地域の活性化に貢献できる活用方法のアイデア等について

5 サウンディング結果の概要

(1) 参加者A

ア コンセプト 学校設立

イ 事業概要

(ア) **主体** 購入した事業者が学校を整備

(イ) **内容** ・学校として活用
・若者増加による町の活性化

(ウ) **既存建物** 既存校舎等建物を改修して活用する

ウ 活用のポテンシャル

・駅から学校まで比較的近いことから、より多くの生徒募集が可能

エ その他の課題等

・老朽化した建物の改修が必要
・未耐震の建物について耐震補強が必要

(2) 参加者B

ア コンセプト 大学のスポーツ施設の整備と施設を活用した地域貢献

イ 事業概要

(ア) **主体** 購入した事業者がスポーツ施設設備を整備

(イ) **内容** ・グラウンド、体育館等のスポーツ施設の整備
・災害時避難施設として使用

(ウ) **既存建物** 体育館・格技場・食堂棟・部室棟が活用可能

ウ 活用のポテンシャル

・県内にスポーツに力を入れている大学が存在する
・既存建物の活用により、施設建設にかかる時間とコストが削減できる

エ その他の課題等

・各大学において、今後学生数の減少が予想されることから、スポーツ施設のニーズが減少する可能性がある。

6 サウンディング結果を踏まえて

参加者からいただいた貴重な御意見、御提案を参考に、旧毛呂山高等学校跡地の利活用に関する検討を、引き続き進めてまいります。